



大会期間中の警備関係者用宿泊仮設施設の増設について (新型コロナウイルス感染症対策事業)

2021年3月10日 新型コロナウイルス感染症対策作業部会
警備局

1. 概要

大会自主警備の要員確保については、国に対し協力要請を行っており、この要員派遣に必要な宿泊施設の確保は、組織委員会が行うこととし、一部を仮設施設(ユニットハウス)として整備する準備を進めてきた。

大会延期に伴い派遣要請を継続する中で、派遣元からは宿泊施設のコロナ対策として健康管理を図るため、宿泊施設の増設が求められたため、必要規模を再調整の上、整備手続きを進めているところである。

この増設に要する経費はコロナ対策費を目的とするため、昨年12月4日の合意に基づき、費用負担の対象として承認願いたい。

【契約期間】 2021年2月22日から2021年9月末日まで（撤去期間を含む）

【調達方式】 指名競争入札

【契約先】 郡リース（株）、（株）システムハウスアールアンドシー、三協フロンテア（株）

2. 仮設宿泊施設の整備規模、予算

- 当初、仮設宿泊施設については、競技会場内の関係者エリア及び路上競技の周辺等に配置する要員のうち宿泊が必要となる規模を8400人程度とし、うち既存施設内に収容できない700人程度の収容を対象とすることで調整していた。
- この間、派遣元と感染症対策に基づき、宿泊を要する全体規模や既存施設での可能な限り対応等について継続的に検討、調整を行い、8100人程度に絞ったうえで、なお不足が予測される対象規模のうち2500人程度を対象とすることで合意した。

仮設宿泊施設の規模コロナ対策事業及び予算

	項目	A 当初予定	B：現行計画 (契約済み)	C：差引B－A (コロナ対策費)
施設規模	棟数	14棟	43棟	29棟
	延べ床面積	2,688㎡	8,256㎡	5,568㎡
	収容人数	700人	2,494人	1,794人
予算	V5予算の範囲内			

3. 進め方について

